

資料



愛知県公契約に関する協議の場

と き 2020年1月31日（金）

ところ アイリス愛知

協議の場の位置づけ

- 条例第10条に基づき、公契約に関する取組を効果的かつ円滑に行うため、有識者や関係団体による会議を開催
- 公契約条例の運用状況や公契約に関する話題について意見交換



報告事項

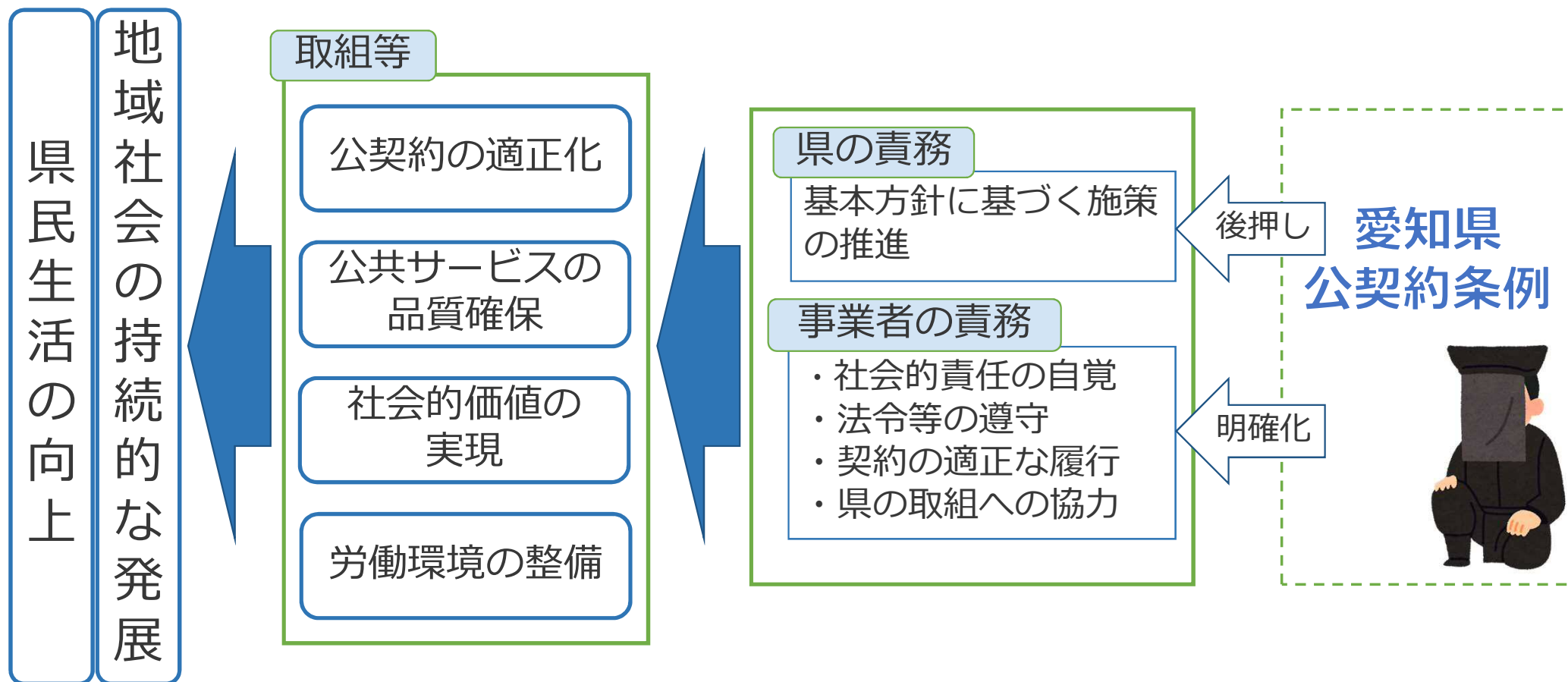
I. 愛知県公契約条例の取組等

II. 県内市町村の公契約条例制定状況



I . 愛知県公契約条例の取組等

公契約条例の目的



I . 愛知県公契約条例の取組等

- 1 . 公共サービスの品質確保
- 2 . 社会的価値の実現
- 3 . 労働環境の整備



1. 公共サービスの品質確保

I. 愛知県公契約条例の取組等

1. 公共サービスの品質確保

i. 予定価格の適正な決定 (条例 6)

ii. 低入札価格調査制度等の活用 (条例 7)

予定価格の適正な決定

■ 概要

予定価格を定めるときは、県民に提供されるサービスの品質の確保が図られるよう、適正に定めるものとする。

■ 建設工事等

- 公共工事設計労務単価による積算

■ 業務委託

- 人件費要素の高い業務委託契約に係る標準積算基準を策定（2016年4月～）

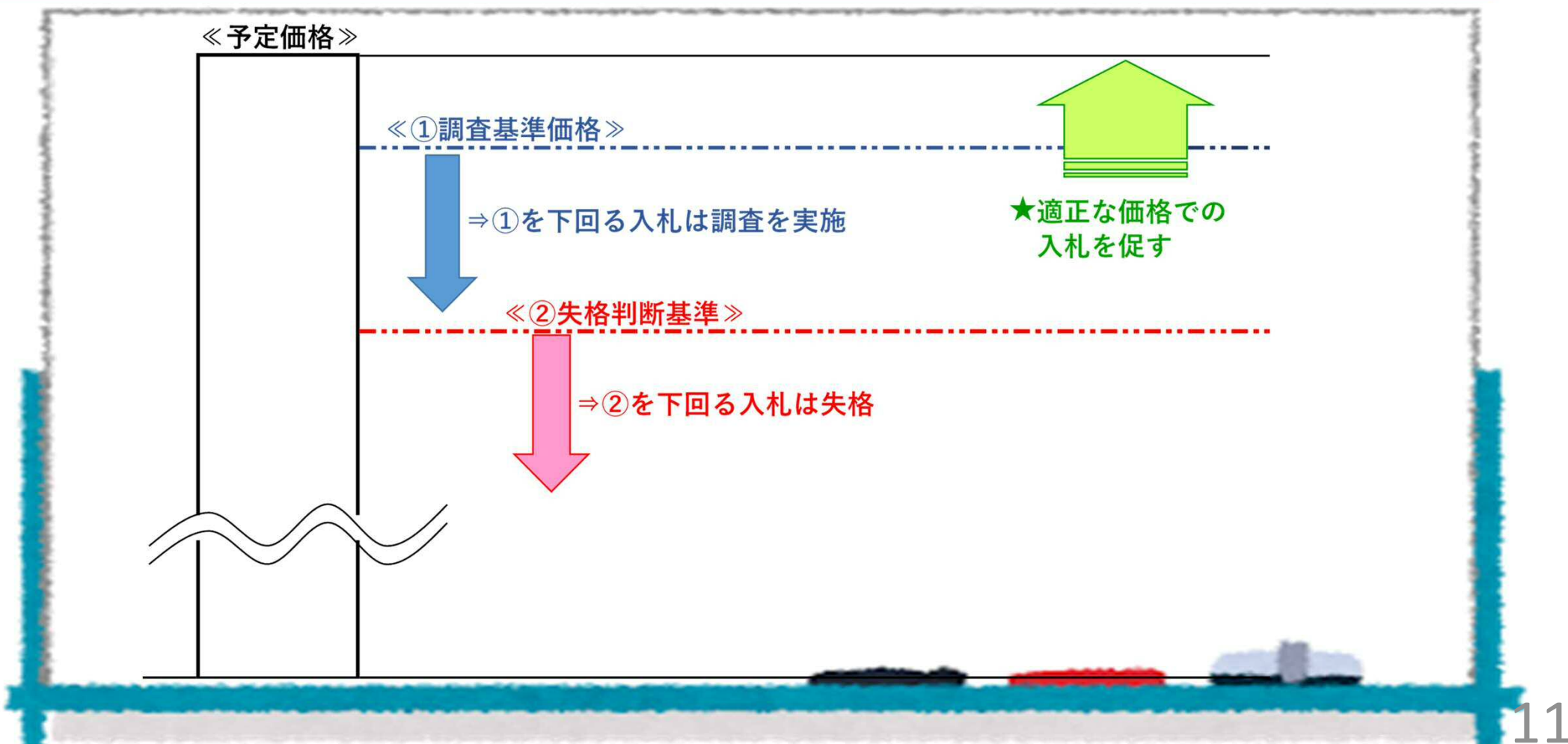
低入札価格調査制度

- 一定の価格を下回る入札のうち、契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認める場合等に、その者を落札者とせず、次に低い価格で申し込みをした者を落札者とするもの
(地方自治法施行令167の10①)

<制度の対象>

- 建設工事等
 - 予定価格1億5,000万円以上の建設工事
 - 予定価格1,500万円以上の設計・測量等業務委託
- 業務委託
 - 清掃、警備、受付・案内、電話交換の4業務

イメージ図（低入札価格調査制度）



最低制限価格制度

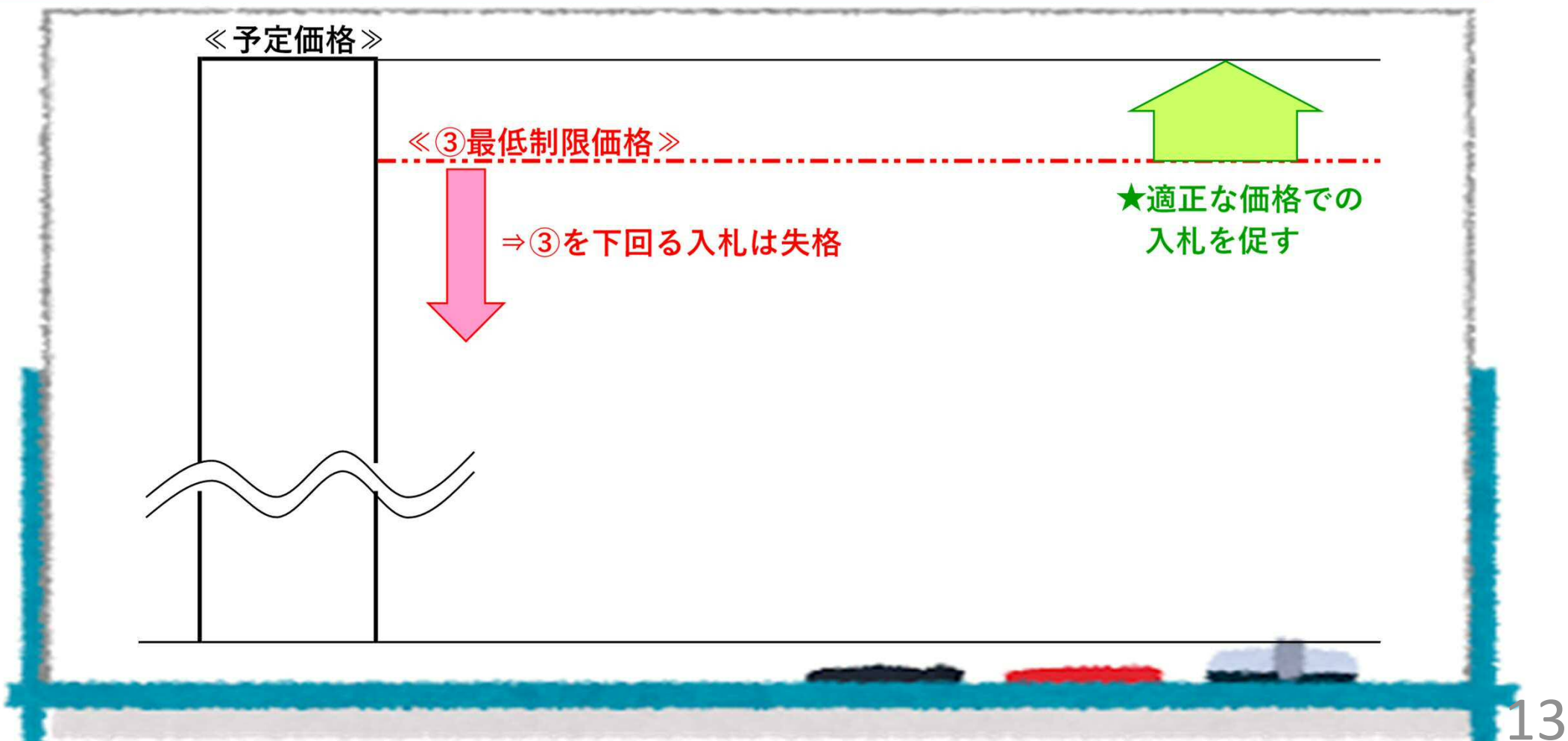
- 予定価格の制限の範囲内の価格で、あらかじめ設けた最低制限価格以上の価格をもって申込みをした者のうち最低の価格をもって申込みをした者を落札者とするもの

(地方自治法施行令167の10②)

<制度の対象>

- 建設工事等
 - 予定価格1億5,000万円未満の建設工事
 - 予定価格1,500万円未満の設計・測量等業務委託
- 業務委託
 - 清掃、警備、受付・案内、電話交換の4業務

イメージ図（最低制限価格制度）



低入札対策における見直し（2019年7月～）

■ 建設工事等

- 低入札価格調査基準及び最低制限価格の設定範囲を引上げ
予定価格の0.7～0.9 ⇒ 0.75～0.92の範囲で設定
- 建設工事における失格判断基準の算定に係る率を引上げ
- 地質調査業務に係る低入札価格調査基準価格及び最低制限価格の算定に係る率を引上げ

■ 業務委託

- 低入札価格調査基準及び最低制限価格の設定範囲を引上げ
予定価格の0.7～0.9 ⇒ 0.75～0.92の範囲で設定

Quality!



総合評価競争入札の活用

■ 総合評価方式とは

価格以外の要素と価格とを総合的に評価して、最も評価の高い者を落札者として決定する方法
(地方自治法施行令167の10の2①)

■ 建設工事等

< 2019年度の主な改正点【建設部門発注の建設工事】 >

- えるぼし認定の評価項目を追加
- 完全週休2日制工事の評価項目を追加

■ 業務委託

- 落札者決定基準の策定（2016年7月～）



2. 社会的価値の実現

社会的価値の実現に資する取組の評価

- 県の契約手続において、事業者の社会的価値の実現に資する取組を評価することで、県等の施策推進をサポート（条例 8）



I . 愛知県公契約条例の取組等

2 . 社会的価値の実現

i. 実施状況

ii. 指標の推移

iii. 評価項目の取組例

15の評価項目

(※は今年度から追加した評価項目)

重点評価項目	環境に配慮した事業活動	▽環境マネジメントシステムの導入 (①ISO14001、②エコアクション21、③KES (下記参照)、④エコステージのいずれかの認証) ▽⑤自動車エコ事業所の認定 ※
	障害者等への就業支援	▽⑥障害者法定雇用率の達成
	男女共同参画社会の形成	▽⑦女性の活躍促進宣言の提出 ▽⑧あいち女性輝きカンパニーの認証 ▽⑨えるぼし認定 ※
	仕事と生活の調和	▽⑩愛知県ファミリー・フレンドリー企業の登録 ▽⑪あいちっこ家庭教育応援企業への賛同 ▽⑫くるみん認定 (プラチナくるみん認定を含む) ※
推奨評価項目	その他	▽エコモビリティライフの推進 (⑬あいちエコモビリティライフ推進協議会への加入、⑭エコ通勤優良事業所の認証) ▽⑮愛知県安全なまちづくり・交通安全パートナーシップ企業の登録及び活動報告書の提出

③KES = Kyoto Environmental Management System Standard

評価の実施状況（建設工事）

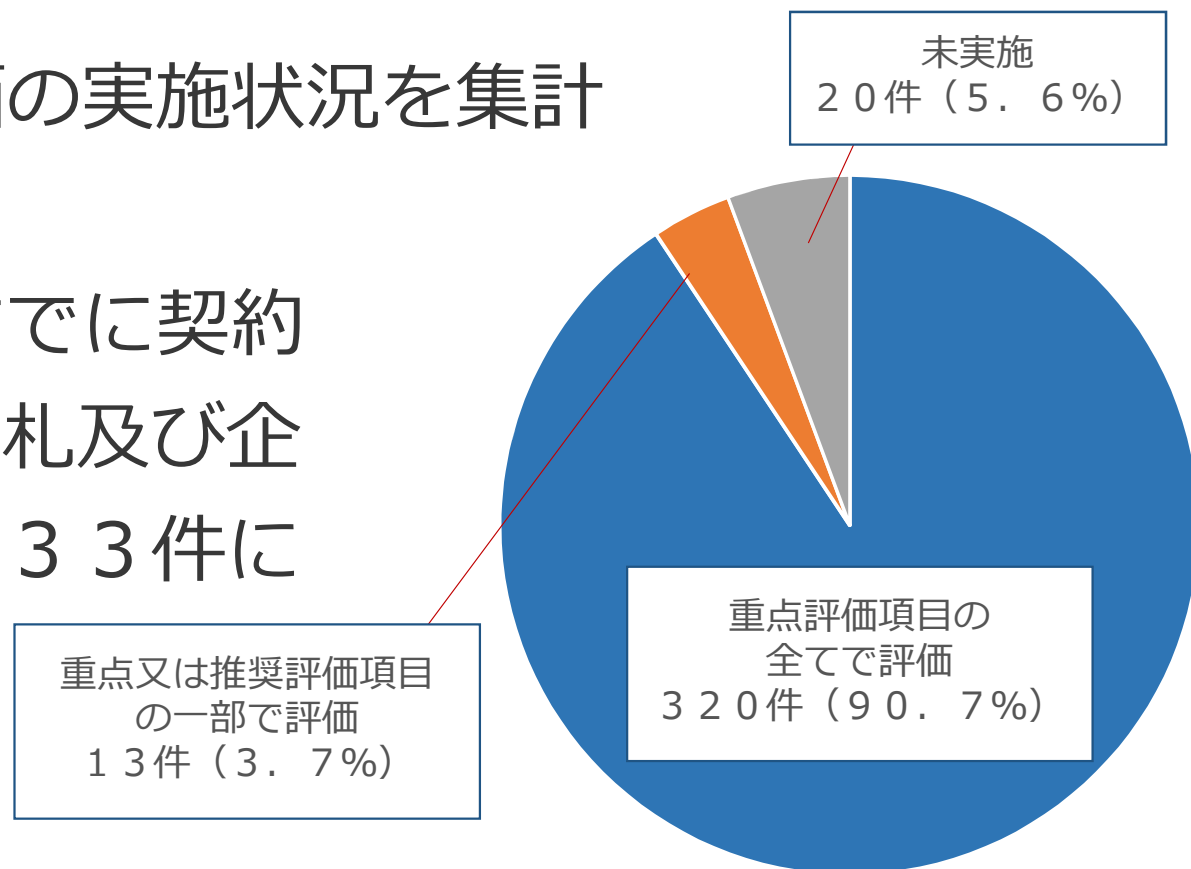
- 社会的価値の実現に資する取組項目の全てを総合評価競争入札
又は入札参加資格者登録のいずれかで評価（2019年4月以降、適用項目を拡大）

建設工事における評価方法	評価項目
<p>総合評価競争入札</p> <p>2018年度建設部契約実績 505件</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ①～④環境マネジメントシステムの導入 ・ ⑦女性の活躍促進宣言の提出 ・ ⑧あいち女性輝きカンパニーの認証 ・ ⑨えるぼし認定 ・ ⑮愛知県安全なまちづくり・交通安全パートナーシップ企業の登録等
<p>入札参加資格者登録</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ⑤自動車エコ事業所の認定 ※ ・ ⑥障害者法定雇用率の達成 ・ ⑩愛知県ファミリー・フレンドリー企業の登録 ・ ⑪あいちっこ家庭教育応援企業への賛同 ※ ・ ⑫くるみん認定（プラチナくるみん認定を含む） ※ ・ ⑬～⑭エコモビリティライフの推進 ※

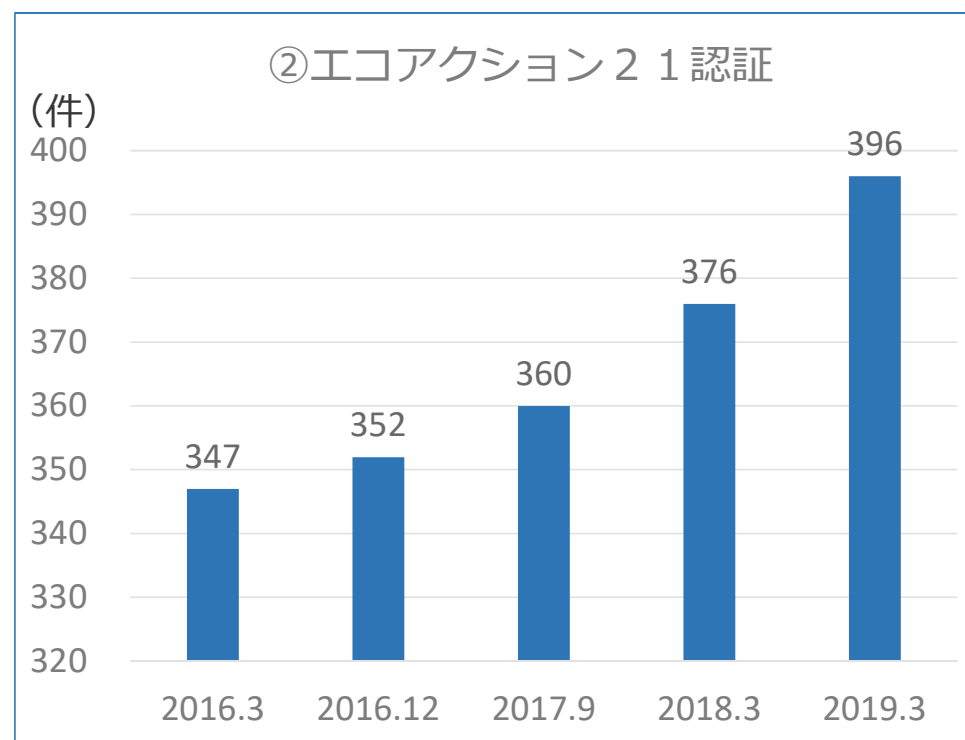
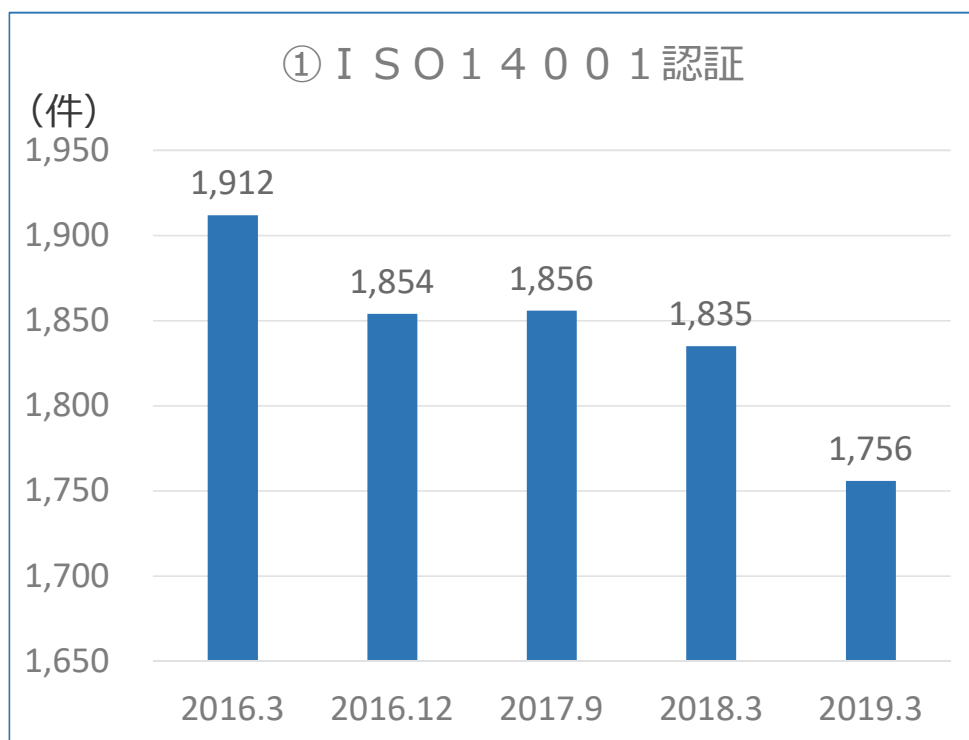
（※は令和2・3年度入札参加資格審査より新たに評価）

評価の実施状況（建設工事以外）

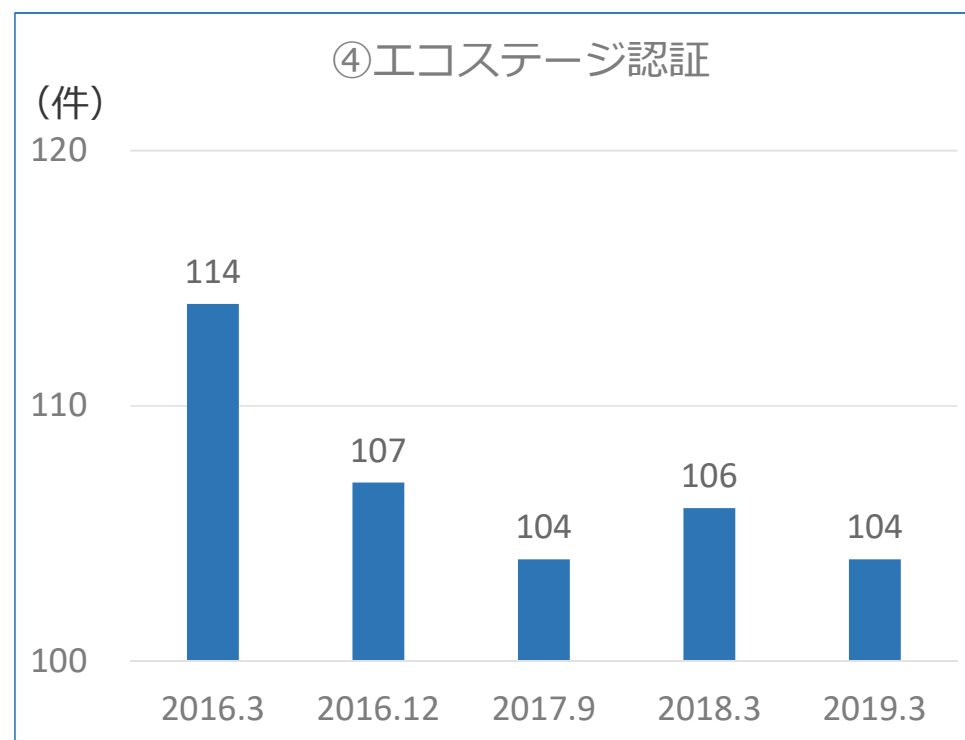
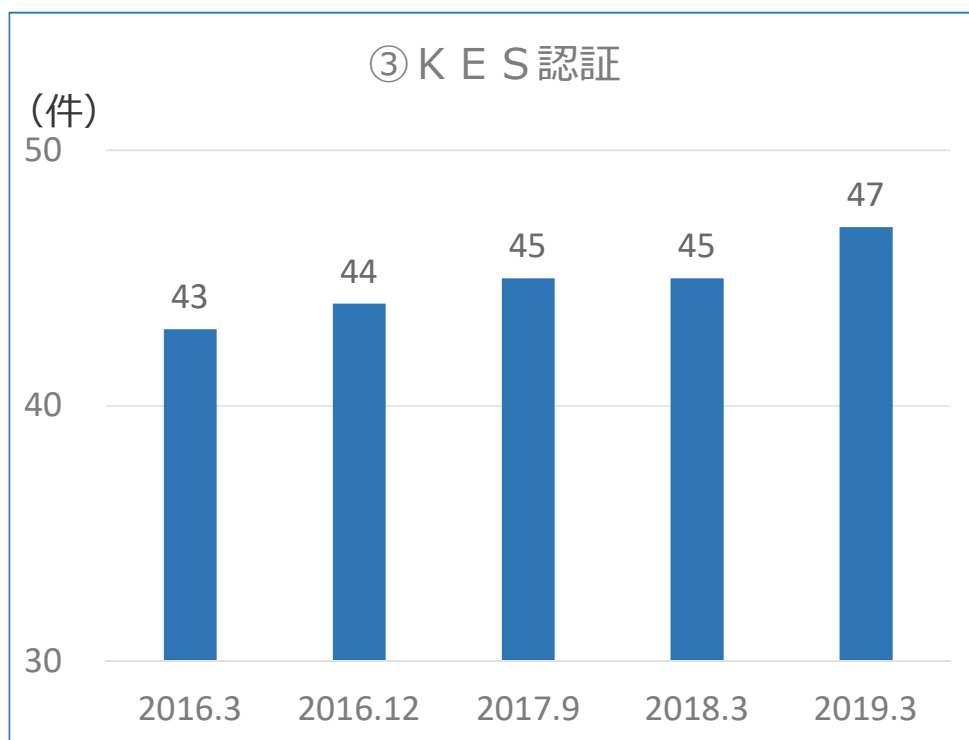
- 各局の四半期ごとの評価の実施状況を集計
- 2019年度は、9月までに契約締結した総合評価競争入札及び企画競争の計353件中333件において、評価を実施



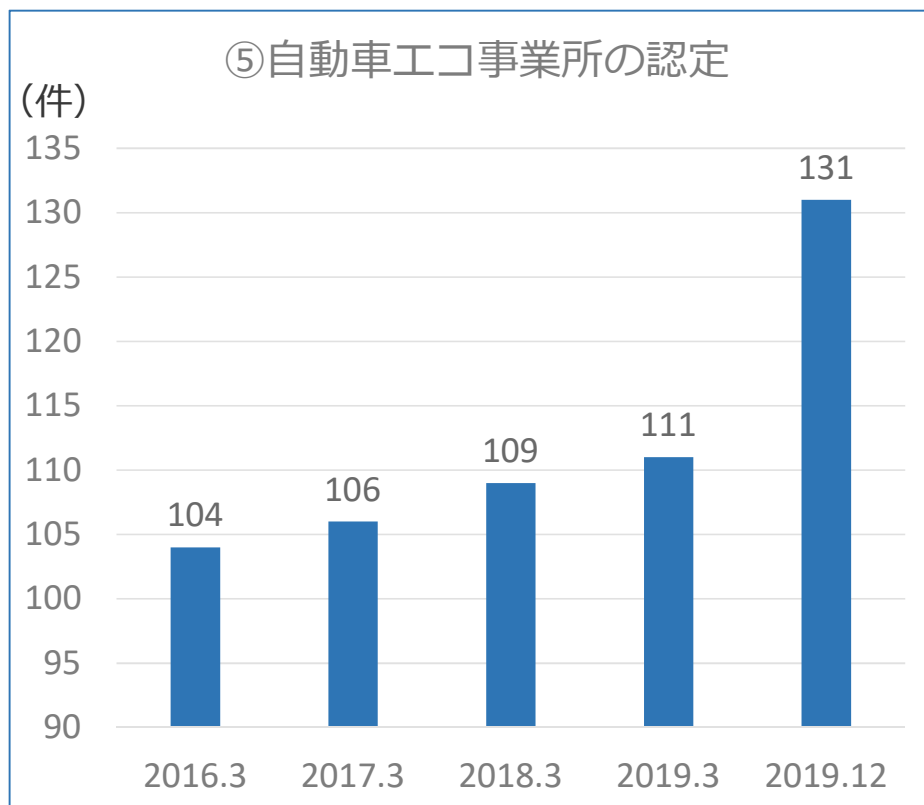
環境に配慮した事業活動



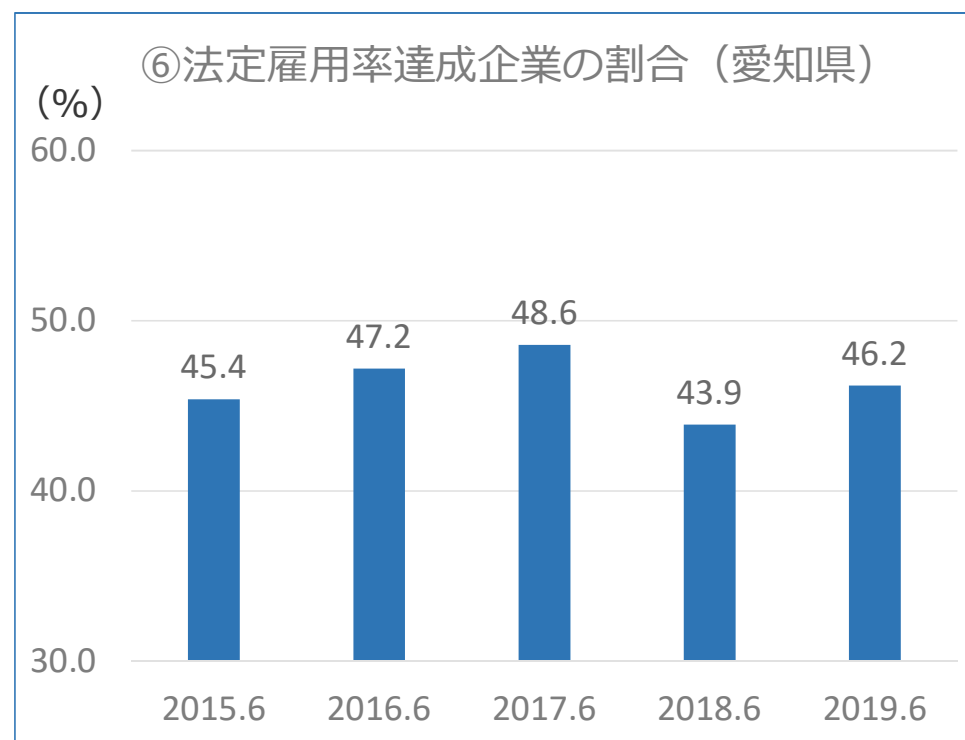
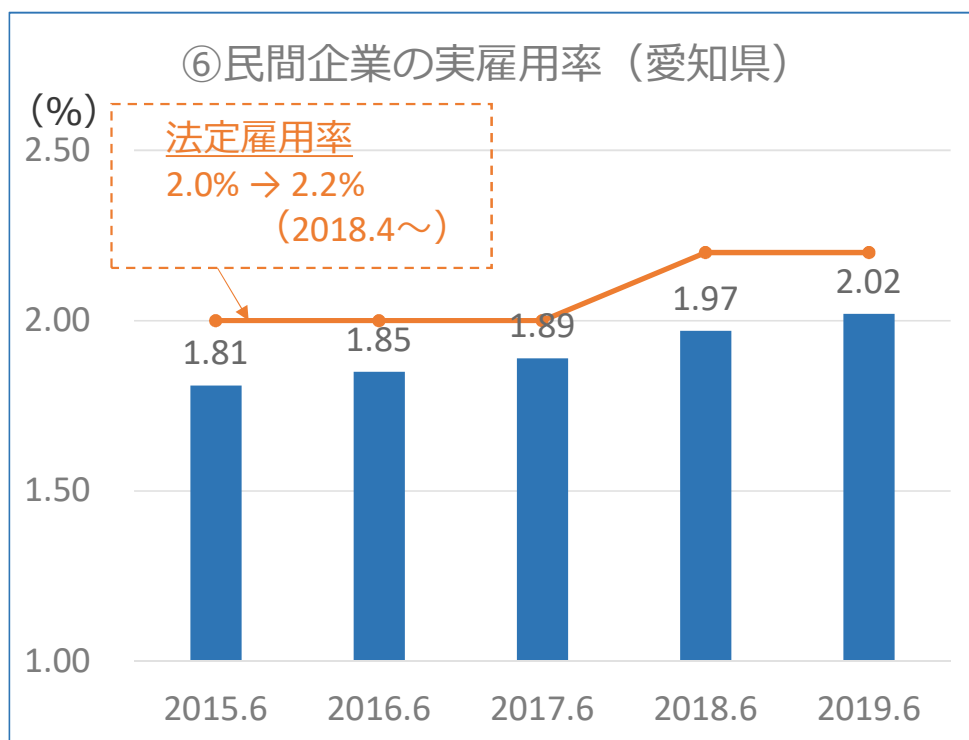
環境に配慮した事業活動



環境に配慮した事業活動

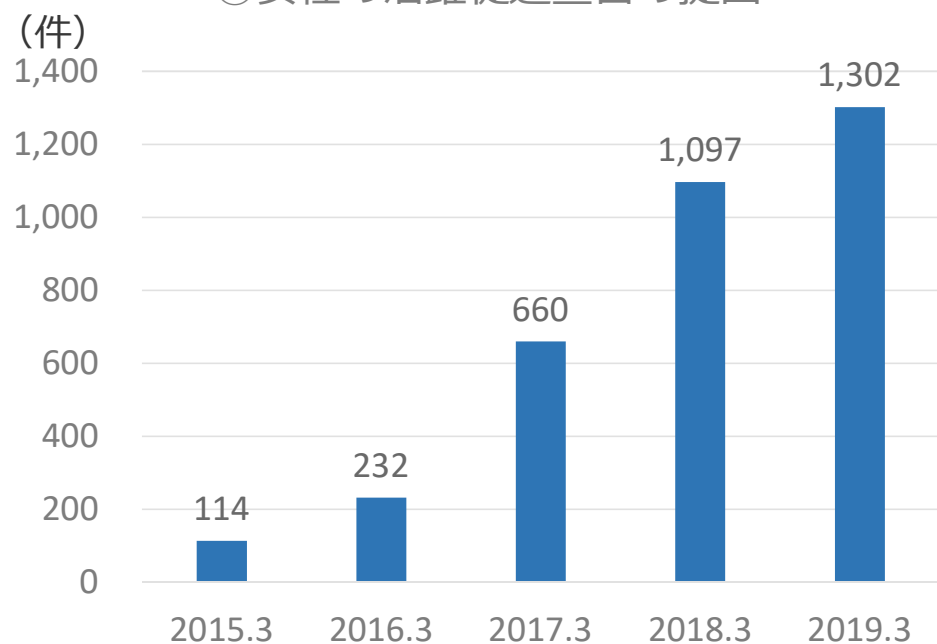


障害者等への就業支援

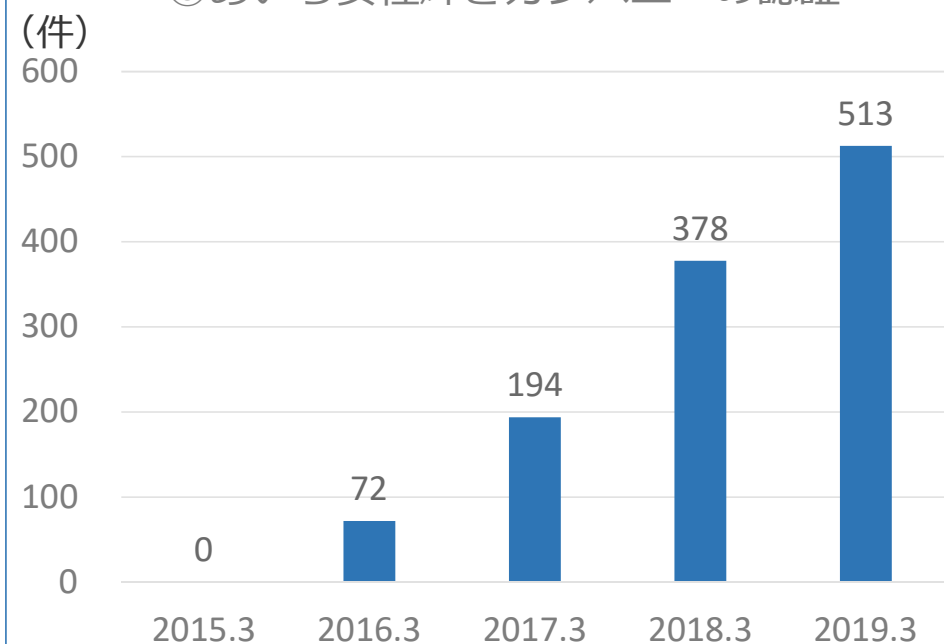


男女共同参画社会の形成

⑦女性の活躍促進宣言の提出

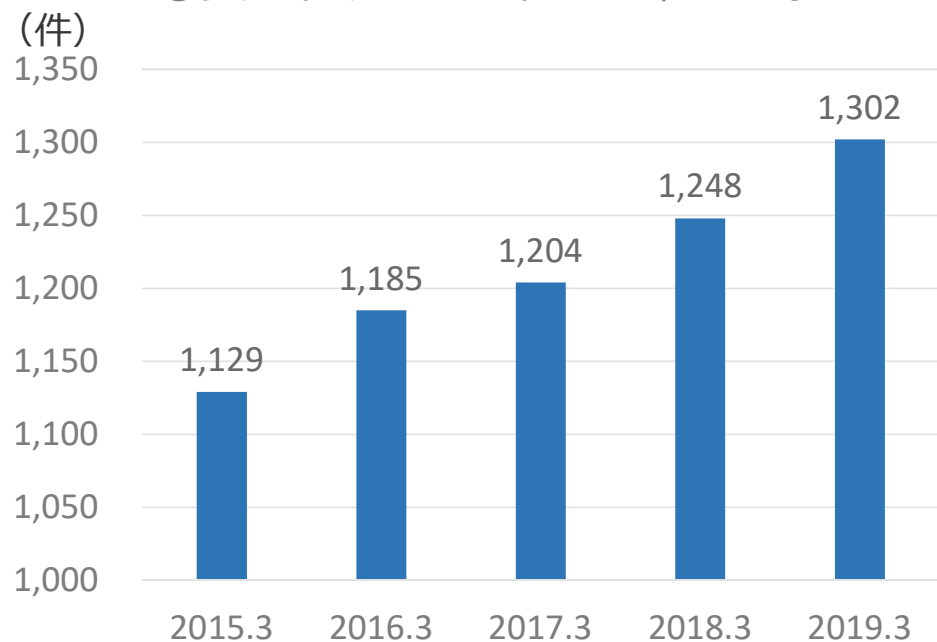


⑧あいち女性輝きカンパニーの認証

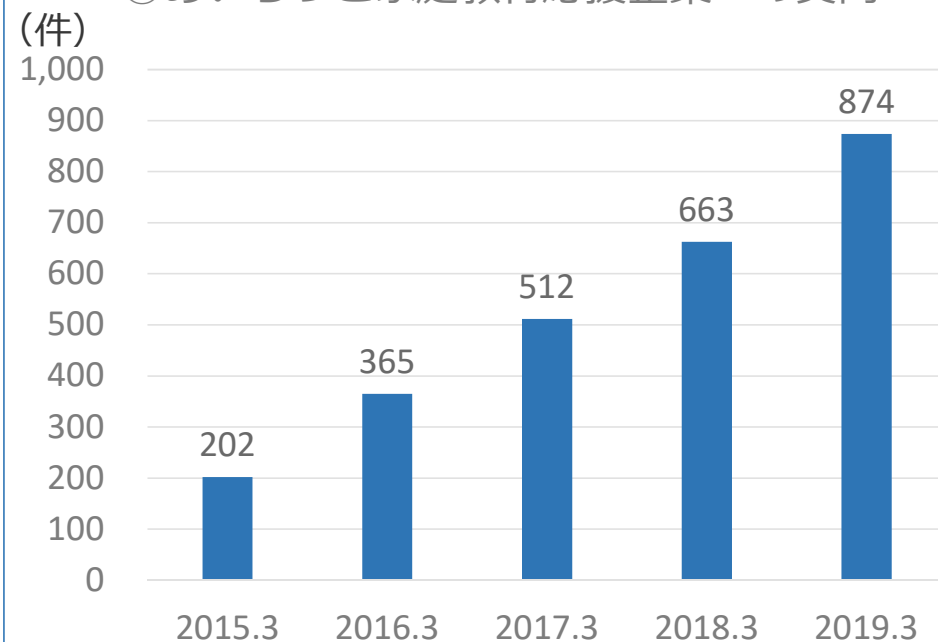


仕事と生活の調和

⑩愛知県ファミリー・フレンドリー企業の登録

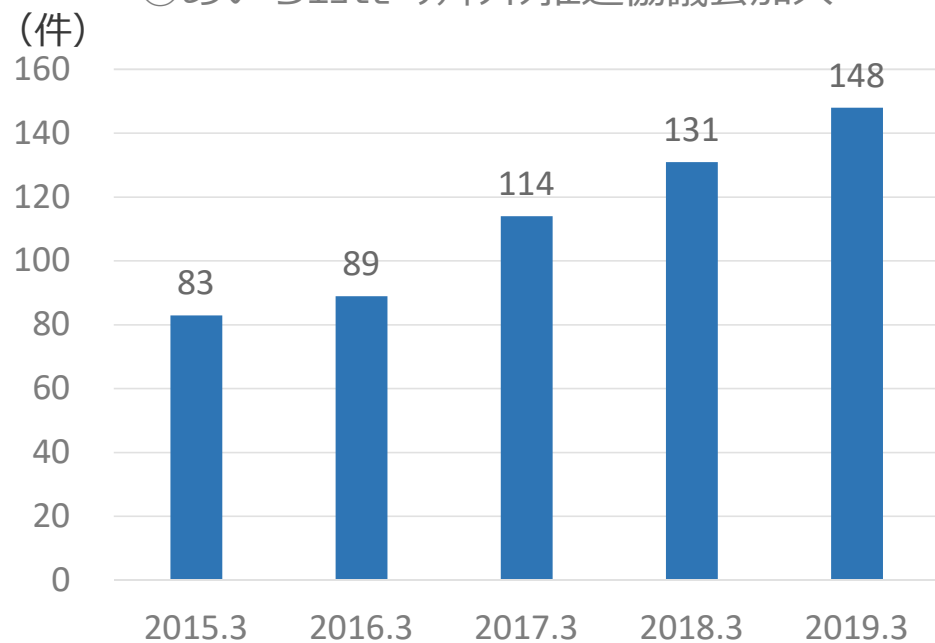


⑪あいっこ家庭教育応援企業への賛同

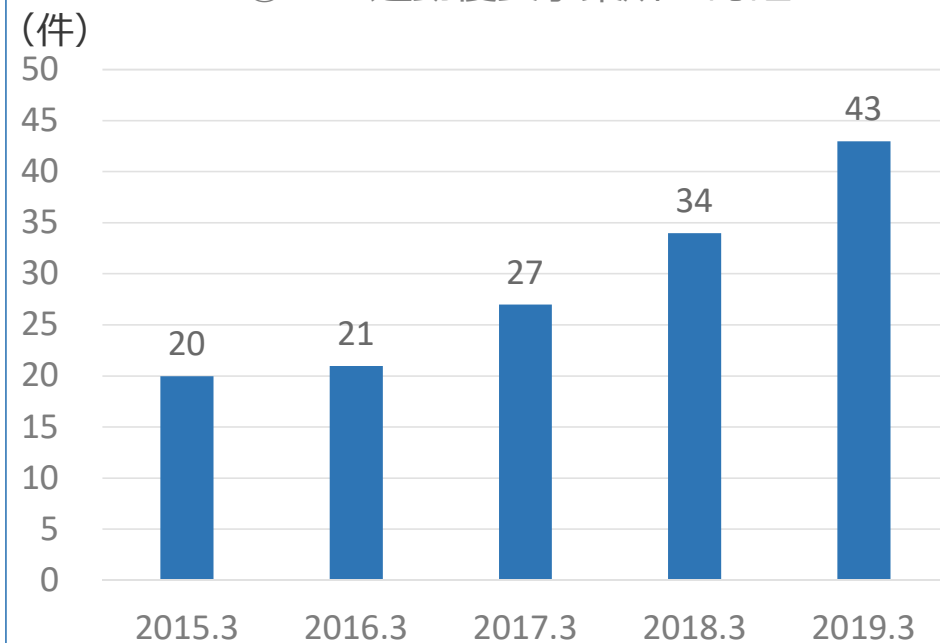


その他

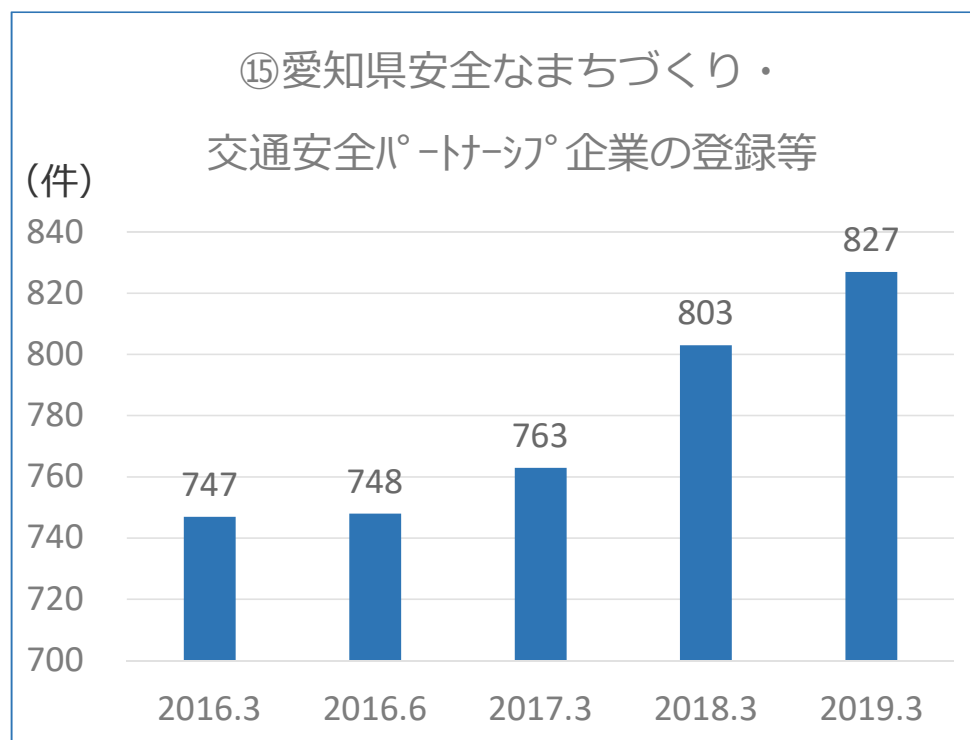
⑬ あいちITモバイルライフ推進協議会加入



⑭ エコ通勤優良事業所の認証



その他





⑤ 自動車工口事業所

自動車エコ事業所認定制度

■ 概要

「あいち自動車環境戦略2020」に基づく取組を積極的に実践する事業所を知事が認定し、自動車環境の改善と県民が安心して快適に生活できる自動車環境の実現を図る。

■ 主な認定基準

- エコカーの導入台数、割合
- 通勤時の公共交通機関利用者の割合
- アイドリング・ストップ機能付自動車の割合
- グリーン配送制度の導入
- EV・PHV充電設備の整備

■ 認定事業者数（2019年12月末現在）

- 県内131事業所



自動車エコ事業所表示板

あいち低炭素社会づくりフォーラム

■ 概要

事業者及び県民の低炭素社会の実現に向けた意識の向上、行動の変革を目的に開催。自動車環境の改善やCO₂の排出抑制に積極的に取り組む事業者に認定証授与を行うとともに、気候変動に関する講演や事例発表、トークセッションを通して、低炭素社会の実現に向けた社会構造の転換について考える機会とする。

日時：2019年12月23日

場所：ウィルあいち（名古屋市東区）

■ 認定証の授与



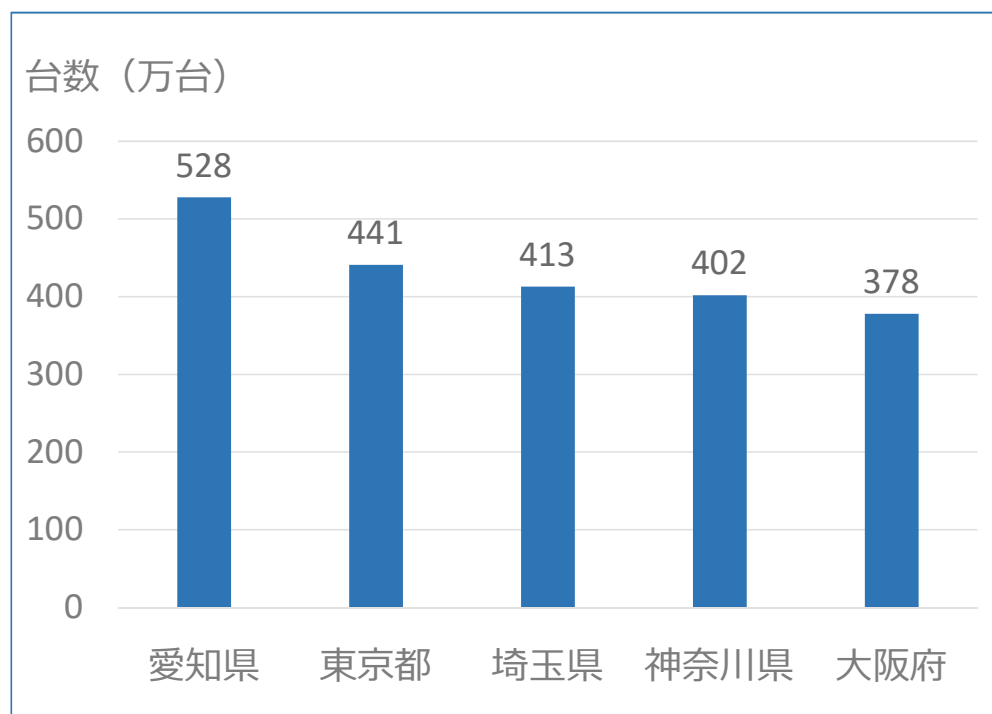
← 新たに「自動車エコ事業所」に認定された事業所に、認定証を授与（2019年度：20事業所）

自動車エコ事業所認定制度Webページ

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/0000046598.html>

「自動車工口事業所認定」をきっかけに

■ 都道府県別自動車保有台数 全国 1 位



資料：一般財団法人自動車検査登録情報協会
「自動車保有台数統計データ」（2018年度末）

安心・快適な暮らしを支え
環境と自動車利用が
調和した社会へ向け、
各事業者が
自動車による
環境負荷の低減を加速させる
きっかけに



⑧ あいち女性輝きカンパニー

あいち女性の活躍促進サミット2019

■ 概要

企業トップの意識改革と「女性の活躍」に向けた気運の醸成を図るため、2019年11月5日に「女性が活躍している企業は輝いている！」をコンセプトに基調講演、表彰企業による事例発表、パネルディスカッションを実施（257名参加）



■ 「あいち女性輝きカンパニー」優良企業表彰式



←「あいち女性輝きカンパニー」の中から優れた取組を実施している企業を5社表彰



あいち女性輝きカンパニー
ロゴマーク

女性の活躍に取り組む中小企業の情報発信

■ 概要

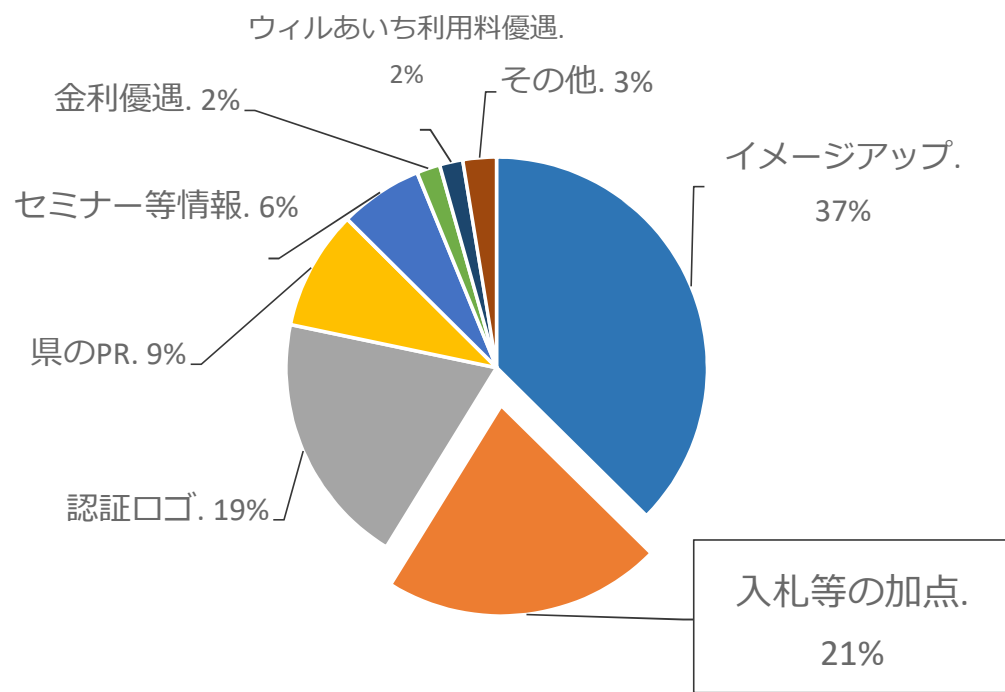
女性の活躍に取り組む中小企業の魅力を広く知らせるPR動画とパンフレットを制作し、就業を希望している女性や、女性活躍を進めたい中小企業等へ情報発信



(掲載内容)

- ・ 中小企業の実践事例（6業種・12社）
- ・ 女性活躍の必要性と愛知県の現状
- ・ 知事へのインタビュー

事業者の声



アンケート結果

■ 「あいち女性輝きカンパニー」を取得した場合に期待するメリット

- ① 企業のイメージアップ 37%
- ② 公契約に係る入札等の評価 21%
- ③ 認証ロゴマークの使用 19%
- ④ 県が行うPR 9%

※「あいち女性輝きカンパニー」申請時のアンケートより（2017.4～2020.1）



3. 労働環境の整備

I . 愛知県公契約条例の取組等

3 . 労働環境の整備

i. 確認状況

ii. 県の労働関連施策の取組例

労働環境報告書による確認

■ 概要

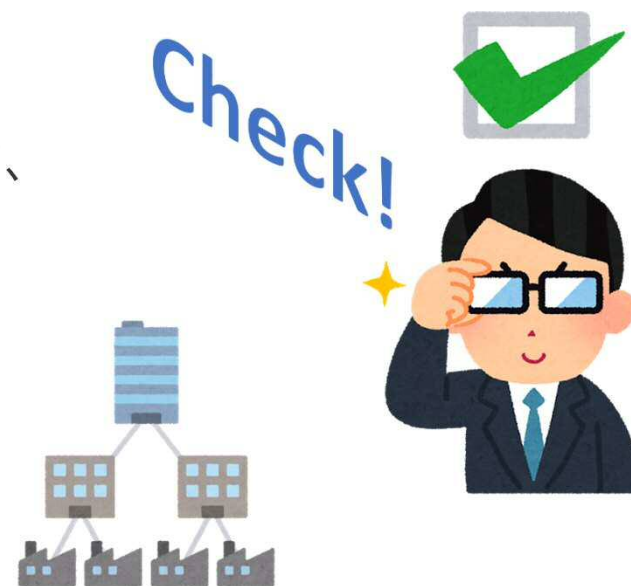
公契約の下で働く労働者の労働環境の改善を図るため、事業者の労働関係法令の遵守状況を確認することで、事業者の意識啓発を図る。（条例9）

■ 対象となる契約（＝特定公契約）

- 予定価格6億円以上の工事請負
- 予定価格1,000万円以上の清掃、警備、受付・案内、電話交換の4業務委託

■ 報告書の提出が必要な事業者

- 特定公契約の履行に関わるすべての事業者（下請・再委託事業者を含む）



確認項目

- 労働条件に関する事項（5項目）
- 安全衛生に関する事項（5項目）
- 賃金に関する事項（3項目）
- 労働環境の改善に向けた取組（自由記述）



提出状況

■ 報告対象となる公契約の締結状況（2019年12月末現在）

契約内容	工事請負	業務委託	計
2016年度	7契約	0契約	7契約
2017年度	23契約	12契約	35契約
2018年度	18契約	16契約	34契約
2019年度	13契約	14契約	27契約
合計	61契約	42契約	103契約

■ 労働環境報告書の提出状況（2019年12月末現在）

受理年度	工事請負	業務委託	計
2017年度	241件	10件	251件
2018年度	681件	15件	696件
2019年度	459件	10件	469件
合計	1,381件	35件	1,416件

労働環境の改善事例

- 作業員の健康状態の確認、定期健康診断の実施
- 空調服の支給、現場事務所にエアコン設置
- 現場事務所に女性用設備（ロッカールーム、シャワー室、水洗トイレ）の設置



労働環境の改善事例

- 生産性を上げる工法等を提案し、労働時間を短縮
- 先輩社員が指導・相談役となり新入社員をサポートする「メンター制度」を実施
- 育児休業・介護休業から復職する際に、勤務日数・勤務時間等を調整可能



働き方改革による確認項目の見直し

- 「働き方改革」は、働く方々が、個々の事情に応じた多様な柔軟な働き方を目指す。
- 特に中小企業・小規模事業者において、着実に実施することが必要

(厚生労働省リーフレットより抜粋)



- 労働環境報告書の内容についても、労働関係法令の改正に沿った見直しを行うことで、事業者への周知・意識向上に寄与する。

見直し案

- 労働条件に関する事項に、以下の要素を追加
 - 残業時間の上限規制（労働基準法第36条の改正）
 - 年5日の年次有給休暇の取得（労働基準法第39条の改正）
 - 労働時間の客観的な把握（労働安全衛生法第66条の8の3の新設）
- 安全衛生に関する事項に、以下の要素を追加
 - 産業医の選任（労働安全衛生法第13条の改正）
- 賃金に関する事項に、以下の要素を追加
 - 中小企業の月60時間超残業の割増賃金率引上げ（労働基準法第138条の削除）



見直し後の報告書様式

■ 見直し時期

2020年4月1日以降に入札公告する特定公契約から対象
労働環境報告書

区分	項目	回答
労働条件	① 賃金、労働時間、その他の労働条件を各労働者に書面で明示していますか。	
	② 常時使用する労働者が10人以上の場合に、就業規則を作成し、所轄の労働基準監督署長に届け出るとともに、作業場の見やすい場所に常時掲示するなど、法令に従った方法で労働者に周知していますか。 (常時使用する労働者が10人未満の場合は、「/」を記入してください。)	
	③ 法定労働時間(1日8時間以内かつ1週40時間以内)を超えて労働時間の延長または休日労働を行わせる場合に、所轄の労働基準監督署長に時間外・休日労働協定(36協定)を届け出ていますか。 <u>(時間外労働の上限は、原則として月45時間・年360時間(建設事業は、2024年4月1日から上限規制を適用))</u> (労働時間の延長または休日労働を行わない場合は、「/」を記入してください。)	
	④ 法定の年次有給休暇を付与していますか。(年次有給休暇は、雇入れの日から6か月間継続勤務し、8割以上出勤した労働者に対して10日付与され、その後は継続勤務年数に応じて最大20日まで付与されます。 <u>また全ての使用者は、労働者に対する年5日の年次有給休暇の確実な取得が義務付けられています。</u>)	
	⑤ 労働者名簿及び賃金台帳を整備し、 <u>健康管理上、労働者の労働時間の状況を客観的に把握していますか。</u>	

見直し後の報告書様式（続き）

安全衛生	⑥ 事業場ごとに次の者を選任していますか。 ・常時使用する労働者が50人以上…安全管理者（一部業種のみ）、衛生管理者、産業医 ・常時使用する労働者が10人以上50人未満…安全衛生推進者又は衛生推進者 （常時使用する労働者が10人未満の場合は、「/」を記入してください。）	
	⑦ 機械等による負傷や粉じん等に起因する疾病などの労働災害を防止する措置を行っていますか。	
	⑧ 雇入れ時及び労働者の作業内容を変更したときは、従事する業務に関する安全衛生教育を行っていますか。	
	⑨ 雇入れ時及びその後1年に1回、定期的に健康診断を行っていますか。	
	⑩ 1年に1回、定期的に心理的なストレスを把握するための検査（ストレスチェック）を行っていますか。（常時使用する労働者が50人未満であり、かつ検査を行っていない場合は、「/」を記入してください。）	
賃金	⑪ 賃金を通貨で全額、労働者に直接、毎月1回以上、一定の期日に支払っていますか。（口座振込を含む。）	
	⑫ 時間外労働、休日労働及び深夜業の割増賃金を法令どおり支払っていますか。（時間外又は深夜：2割5分以上、休日：3割5分以上、時間外かつ深夜：5割以上、休日かつ深夜：6割以上、 月60時間を超える時間外の超えた部分：5割以上（中小企業は2023年3月31日まで2割5分以上） ）	
	⑬ 愛知県の地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。	

入札参加資格申請時の確認

- 事業者の社会保険等（健康保険、厚生年金保険、雇用保険）の加入状況を、入札参加資格申請時に確認

＜入札参加資格者名簿 登載事業者数（2019年12月2日現在）＞

- 建設工事及び設計・測量・建設コンサルタント等業務

5, 133事業者（加入は資格審査要件）

- 物品・役務等

8, 521事業者

（令和2・3年度入札参加資格申請から誓約書の提出を義務づけ）

あいち働き方改革推進キャラバン

■ 概要

「変化を恐れるな Let's働き方改革！」をスローガンに掲げ、企業等の働き方改革への取組を支援



■ 街頭啓発活動

広く働き方改革の必要性を周知し、社会全体の機運を醸成するため、各地で啓発活動を実施

■ 開催実績

- 2019年 9月29日 (豊橋市)
- 2019年10月 5日 (豊田市)
- 2019年11月20日 (県内各地)



あいち働き方改革サポートセミナー

■ 概要

県内各地において、働き方改革に関する法改正に対応し働き方改革の実現に向けた取組を支援するセミナー（講師派遣型、集合型）を開催

■ 開催実績（講師派遣型）

- 22回（2019年12月末時点）



■ 開催実績（集合型）

- 2019年11月 8日（名古屋市）
- 2019年12月 6日（名古屋市）
- 2020年 1月17日（豊橋市）



あいちワーク・ライフ・バランス推進運動 2019

■ 概要

- 県内企業等に、ワーク・ライフ・バランスの実現に資する取組を呼びかけ
- 運動に賛同していただける事業所を募集

あいちワーク・ライフ・バランス
推進運動 2019



あいちワーク・ライフ・バランス
推進運動賛同事業所

■ 賛同を募る取組内容

- 「愛知県内一斉ノー残業デー」の定時退社
- 年次有給休暇の取得促進
- 育児、介護、病気等の治療との両立支援
- 管理職や働く人の意識改革 など



■ 県内延べ43,575事業所が賛同（2019年度）



Ⅱ. 県内市町村の公契約条例制定状況

県内市町村の状況

- 県内市町村の条例制定状況について、2019年10月1日現在で調査

- 6市において条例を制定（制定順）
 - 豊橋市（2016年4月）
 - 碧南市（2017年7月）
 - 大府市（2018年4月）
 - 尾張旭市（2018年4月）
 - 豊川市（2019年2月）
 - 田原市（2019年4月）